

えんだよい

2020年
6月号



NO. 171
シャローム三育保育園

「感謝」

新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態の中、皆さまの多大なるご協力によりこれまで保育園を継続できたことに心から感謝いたします。感染拡大は一旦の収まりをみせていますが、これで終わりではなくこれから「新しい生活様式」が始まります。保育園も同様に対策を講じながら、子どもたちの成長に必要な経験や学びができるように、知恵を絞っていきたいと思います。

今後とも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

園長 村上 渉

掲示板練習メッセージ6月1日頃配信いたします
避難訓練の様子も配信いたしますのでご覧ください。



今月の予定

日	月	火	水	木	金	土
	1 礼拝	2 体操教室	3	4 英語教室 (3.4.5 歳児)	5	6
7	8 礼拝	9 体操教室	10 時計屋さん	11 英語教室 (3.4.5 歳児)	12	13
14	15 礼拝	16 体操教室	17 避難訓練	18 英語教室 (4.5 歳児)	19	20
21	22 礼拝	23 尿検査 (3.4.5 歳児) 体操教室	24 誕生会	25 歯科検診	26 保育園職員会	27
28	29 礼拝	30 体操教室				



「親育ち」

私事ですが、親になって23年たちました。娘は昨年から社会人になり一人暮らしを始めました。我が家の人口密度が減り、そんな環境に慣れてきたところですが、たまに帰ってくるとその存在感から一気に家が狭くなった感じがします(笑)。娘との会話に「実家」とか「帰る」などの言葉を聞くと、こうやって自立していくのだなと実感しています。子育ては一生ものですが、子どもが育ち、自立していくように親としても人間としても成長出来ているかと考える今日この頃です。

「子育ては親育ち」といわれます。親歴は子どもの年齢と同じです。子どもが0歳なら親歴も0年。最初から完璧な子育てができる人はいません。大事なことは「子どもと一緒に成長する」ことです。

お家時間が増え、いつもと違う生活に不安や戸惑いを感じている方も多いでしょう。当然ながら長い時間一緒にいれば、お互いの主張は強くなります。こどもの好奇心は無限大ですので、次々と興味が沸いたことをしたくなることはある意味、正常な事です。否定したり、こちらの都合を強要してしまいがちですが、暫し子どもの都合に合わせてみてはどうでしょうか。時には子ども目線になる事で新たな発見や気づきに繋がることもあるかもしれません。日々思考錯誤する中で親として成長することができるのだと思います。そして子どもの成長の一つひとつに親子ならではの感動や喜びは、お互いの育ちに欠かせない大切な経験です。

こんな時だからこそ、みんながたくさん笑って過ごせるように、私たちも応援しています。

園長

